

15周年を祝いました

アプト式鉄道開業15周年記念式典を開催

10月3日（月）、大井川鐵道井川線のアプト式鐵道が開業15周年を迎え、同鐵道のアプトいちしろ駅で記念式典を行いました。

式典では、榊原大井川鐵道社長ほか関係者によるテープカット、地元の桜保育園児によるくす玉割り、記念ヘッドマークの取り付けが行われました。

このアプト式鐵道は、長島ダム建設により線路の付け替えが行われ、それに伴い急勾配の箇所ができたため、平成2年、現在のアプトいちしろ駅から長島ダム駅までの1.5km間に導入され、現在では日本で唯一のアプト式鐵道となっています。



15周年の節目を祝いました



みんなで協力しながら行いました

奉仕作業をとおして交流しました 本川根中学校、小中ふれあい活動を実施

旧本川根町内の小中学校では、年4回の活動をとおして交流を深める取り組み「小中ふれあい活動」を行っています。

9月29日（木）、本川根中学校、北小学校、南小学校の児童生徒が「小中ふれあい活動」の第2回目となる清掃奉仕活動を行いました。この活動では、旧本川根町内を16の地域に分け、駅や公民館、神社などの掃除を行いました。

この奉仕活動は約7年前から行っていて、現在では地域の人たちも一緒に作業に参加してくれています。今回は、地域の「生き生き学園」のみなさんも参加し、楽しく触れあうことができました。

これからよろしくお祈いします

人権擁護委員の委嘱書の伝達式が行われました

澤村泰子さん（徳山）と筑地規恵さん（東藤川）の2人が川根本町の人権擁護委員に委嘱され、その伝達式が10月5日（水）、役場本庁会議室で行われました。

澤村さんと筑地さんは、平成14年10月より人権擁護委員に就任され、今回2期目を迎えます。

人権擁護委員とは法務大臣の委嘱を受け、住民の日常生活に接しながら、自由人権思想を普及し高めるとともに、人権が侵害されないよう監視、擁護していくことを目的として設置されています。

澤村さん、筑地さん、これからよろしくお祈いします。



人権擁護委員に委嘱された、澤村さん（左）と筑地さん（右）